

安全データシート (SDS)

1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称 タフマジック液剤
 供給者の会社名 株式会社理研グリーン
 住所 東京都台東区東上野四丁目 8 番 1 号
 電話番号 03-6802-8587
 ファックス番号 03-6802-8303
 緊急連絡電話番号 同上
 推奨用途及び使用上の制限 農業（殺菌剤）、推奨用途以外の使用はしないこと

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類 分類基準に該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物
 化学名又は一般名 カスガマイシン液剤

組成物質名	CAS登録番号	化管法指定化学物質の種別	化審法官報公示整理番号	安衛法官報公示整理番号	濃度又は濃度範囲
カスガマイシン-塩酸塩	19408-46-9	-	-	-	2.3%
(カスガマイシンとして)	6980-18-3	-	-	8- (4) -233 (8- (4) -283)	(2.0%)
ポリオキシエチレンアルキルエーテル	68131-40-8	第1種 (1-460)	(7) -97	既存	5.0%
水等	-	-	-	-	92.7%

分類に寄与する不純物及び安定化添加物 情報なし

4. 応急措置

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
 気分が悪いときは、医師に連絡する。
 皮膚に付着した場合 多量の水と石鹼で洗うこと。
 皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診察、手当てを受ける。
 眼に入った場合 水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。
 飲み込んだ場合 直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。
 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 情報なし
 応急措置をする者の保護に必要な注意事項 ばく露による二次災害の防止。
 医師に対する特別な注意事項 情報なし

5. 火災時の措置

適切な消火剤 粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水
 使ってはならない消火剤 火災が周囲に広がるおそれがあるため、直接の棒状注水避ける。
 火災時の特有の危険有害性 火災時に有害ガスが発生するおそれがある。
 特有の消火方法 消火作業は風上から行う。
 火元への燃焼源を断ち消火剤を使用して消火する。周辺火災の場合、周囲の設備などに散水して冷却し、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移動する。
 消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。
 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 消火作業の際は、空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置		
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材 二次災害の防止策		屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。 漏出した場所の付近に、ロープを張るなどして関係者以外の立入を禁止する。 作業者は適切な保護具（『8.ばく露防止及び保護措置』の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。 少量の場合は、吸着剤（おがくず、土、砂、ウエス等）で吸着させて取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。 大量の場合は、土砂等で囲って流出を防止し、スコップ又は吸引機などで空容器に回収する。 回収後の少量の残留物は、土砂又はおがくず等に吸収させる。 特になし
7. 取扱い及び保管上の注意		
取扱い 保管	技術的対策 安全取扱い注意事項 接触回避 衛生対策 安全な保管条件 安全な容器包装材料	『8.ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。 『10. 安定性及び反応性』を参照。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをすること。 作業衣を家に持ち帰ってはならない。 涼しい所/換気の良い場所で保管すること。 容器を密閉して保管すること。 包装、容器の規制はないが密閉式の破損しないものに入れる。
8. ばく露防止及び保護措置		
許容濃度 設備対策 保護具	未設定 取扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。 呼吸用保護具 手の保護具 眼、顔面の保護具 皮膚及び身体の保護具	防じんマスク 保護手袋 保護眼鏡（側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型） 保護服、保護長靴
9. 物理的及び化学的性質		
物理的状態 沸点又は初留点及び沸点範囲 可燃性 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 引火点 自然発火点 分解温度 pH 動粘性率 蒸気圧 密度及び／又は相対密度 相対ガス密度 粒子特性	物理状態 色 臭い	液体 濃緑色 データなし データなし データなし データなし データなし データなし データなし 3.0（×5） データなし データなし 1.02（20℃） データなし データなし
10. 安定性及び反応性		
反応性 化学的安定性 危険有害反応可能性 避けるべき条件 混触危険物質 危険有害な分解生成物		情報なし 通常の貯蔵・取扱いにおいて安定である。 情報なし 直射日光、高温、多湿 情報なし 通常の条件下では生成しない。

加熱や燃焼により分解し、有害ガスが発生するおそれがある。

1 1. 有害性情報

急性毒性（経口）	ラット（雄）	LD ₅₀ >2,000mg/kg
	ラット（雌）	LD ₅₀ >2,000mg/kg
急性毒性（経皮）	ラット（雄）	LD ₅₀ >2,000mg/kg
	ラット（雌）	LD ₅₀ >2,000mg/kg
皮膚腐食性／刺激性	皮膚刺激性試験（ウサギ）：刺激性なし	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	眼刺激性試験（ウサギ）：軽度の刺激性	
皮膚感作性	皮膚感作性試験（モルモット）：陰性	
生殖細胞変異原性	データなし	
発がん性	データなし	
生殖毒性	データなし	
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	データなし	
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	データなし	
誤えん有害性	データなし	

1 2. 環境影響情報

生態毒性	魚類：コイ	LC ₅₀ (96h)	120mg/L
	甲殻類：オオミジンコ	EC ₅₀ (48h)	152mg/L
	藻類：緑藻	ErC ₅₀ (0-72h)	485mg/L
残留性・分解性	データなし		
生態蓄積性	データなし		
土壤中の移動性	データなし		
オゾン層への有害性	データなし		

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器及び包装	容器は、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

1 4. 輸送上の注意

国際規制	海上規制情報	非該当
	航空規制情報	非該当
国内規制	海上規制情報	非該当
	航空規制情報	非該当
	陸上規制情報	非該当
	海洋汚染物質	非該当
特別な安全上の対策	輸送に際しては、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。	
緊急時応急措置指針番号	171	

1 5. 適用法令

農薬取締法	登録番号	第24536号
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	第1種指定化学物質 (1-460)	ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル (アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)

1 6. その他の情報

記載内容の問い合わせ先	会社名	株式会社理研グリーン
	担当部門	開発部 企画開発課
	電話番号	03-6802-8587
	FAX番号	03-6802-8303

注意事項

本データシートは作成年月日での製品情報を記載しておりますが、全ての情報を網羅しているものではありません。新たな情報入手した場合には追加又は

訂正されることがあります。記載されている内容は、安全な取扱いを確保するための情報であり、いかなる保証をなすものではありません。特殊な条件下で使用
するときは、その使用状況に応じた安全対策が必要となります。